

産業廃棄物実態調査（平成25年度実績）について

1 調査の概要

多量排出事業者（産業廃棄物の排出量が年間1,000トン以上の事業者）の実績報告と県内における産業廃棄物の処分業者へのアンケート調査の結果を活用して、簡易的な手法により平成25年度における産業廃棄物の排出量、再生利用量及び最終処分量を推計した。

2 調査結果

(1) 排出の状況

平成25年度における産業廃棄物の排出量は1,819万トンで、平成24年度の1,847万トンから28万トン減少した。

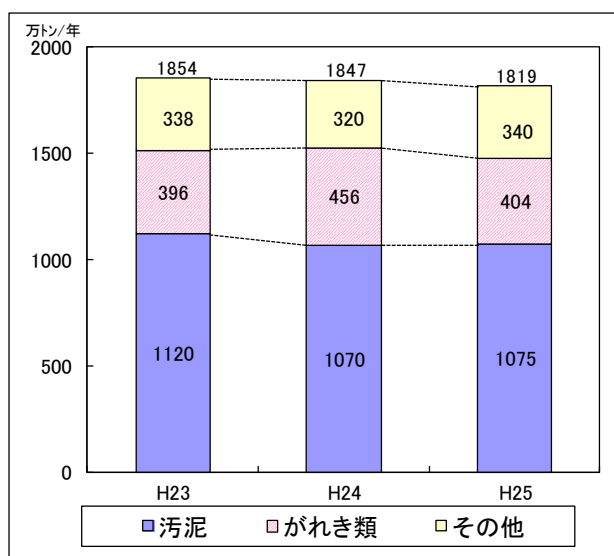


図1 排出量の推移

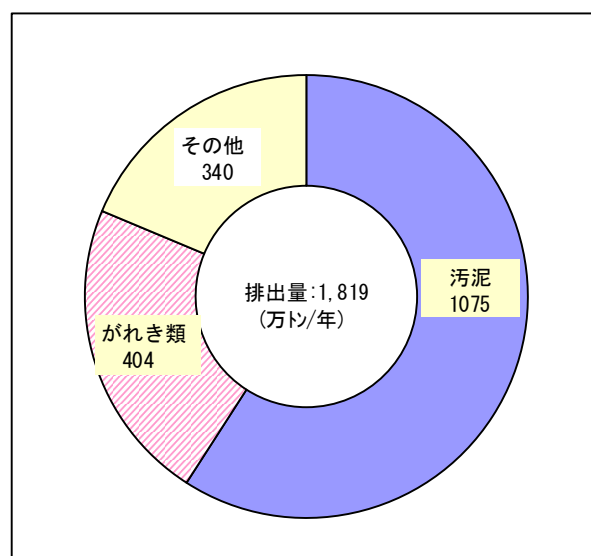


図2 排出量（平成25年度）

(2) 再生利用の状況

平成25年度における再生利用率は44%で、近年はほぼ横ばいである。

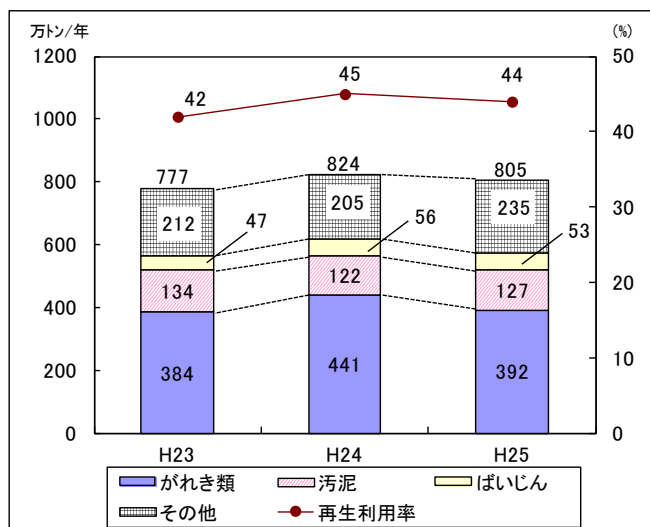


図3 再生利用量・再生利用率の推移

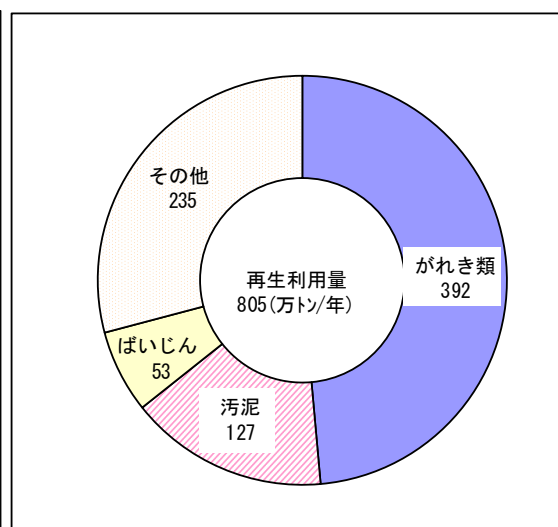


図4 再生利用量（平成25年度）

(3) 最終処分量

平成25年度の最終処分量は142万トンで、平成24年度の127万トンから15万トン増加した。

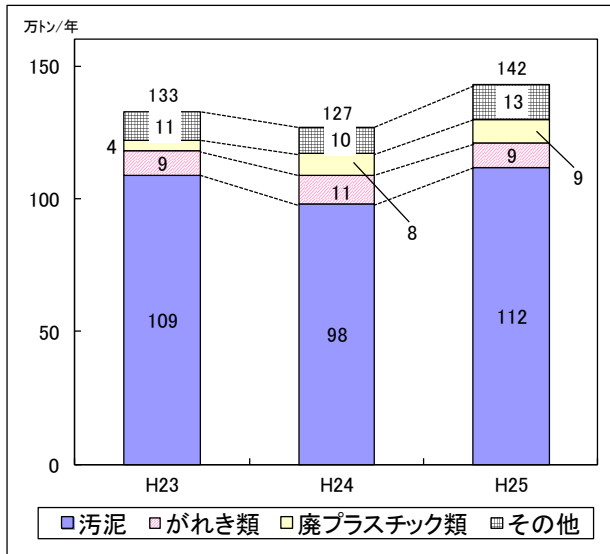


図5 最終処分量の推移

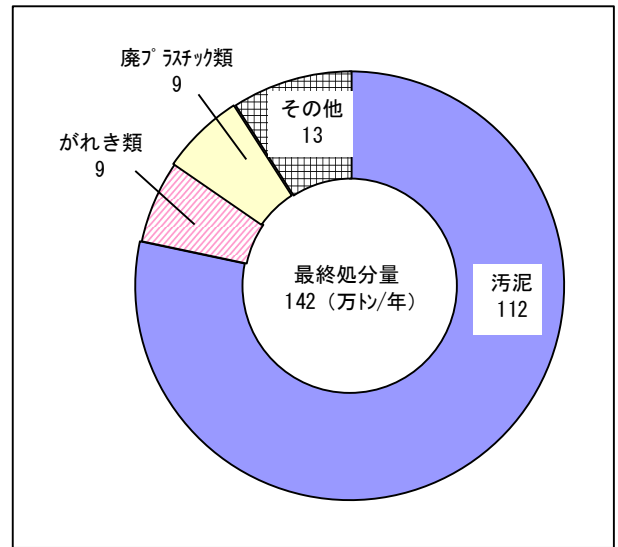


図6 最終処分量 (平成25年度)

(1)～(3)の結果をまとめると次のとおりである。

(万トン/年)

	排出量	再生利用量	(率)	最終処分量
平成23年度	1,854	777	42%	133
平成24年度	1,847	824	45%	127
平成25年度	1,819	805	44%	142

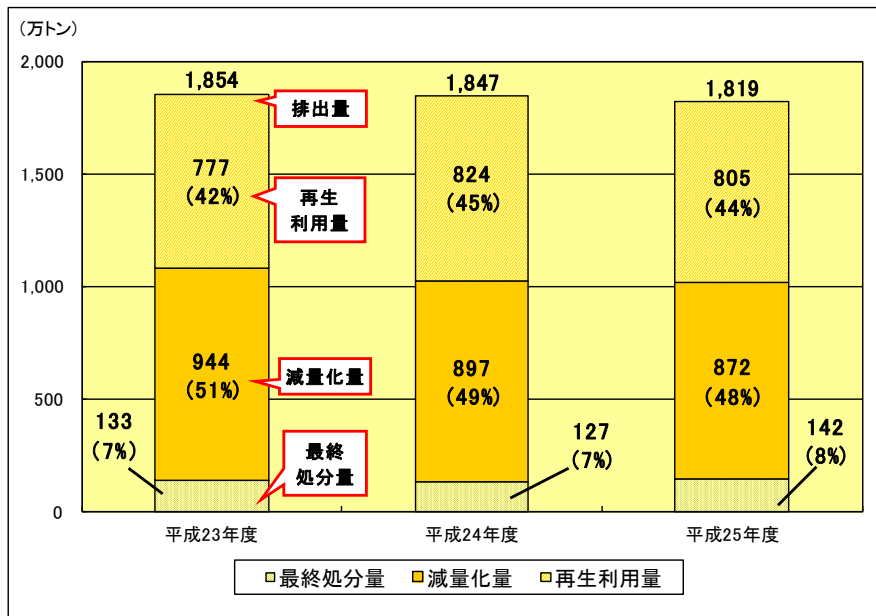


図7 産業廃棄物の排出状況の推移

注) 各図は端数処理の関係上、内訳が合計と一致しないことがある。